

市長 会見 資料	
情報提供日	平成 28 年 (2016 年) 11 月 14 日
問い合わせ先	土木交通部道路管理課 (新田)
	918-5033 (ダイヤルイン) 内線 2650

報道機関 各位

“水際の道路” 緊急点検

～誰もが安全で安心して暮らせるまちの実現をめざして～

明石市では「誰もが安全で安心して暮らせるまちの実現」をめざして、安全な道路環境を維持するため、きめ細かな取組を行っています。

その取組のなかで、11月9日に明石公園の堀に隣接する歩道下での空洞が 発見されました。調査の結果、堀の水の流入が原因であったことから、ため池など水辺に隣接した市管理道路の緊急点検を実施します。

記

1. **点検対象** 水辺に隣接した市管理道路
 - ・ため池 92 箇所 延長 16km
 - ・河川 7 箇所 延長 17 km
 - ・海岸 3 箇所 延長 3 km

 合計 102 箇所 延長 36 km

2. **点検方法** 1 班 3 名 4 班編成
 - ・1 次点検 市職員による目視点検及び打音検査
 - ・2 次点検 レーダー探査、掘削調査
 ※1 次点検で異常があった場合

3. **点検期間** 11 月 15 日 13 時より開始、年内に完了予定
 最初の点検箇所は明石公園薬研堀^{やげんぼり}(市道太寺上ノ丸 59 号線)

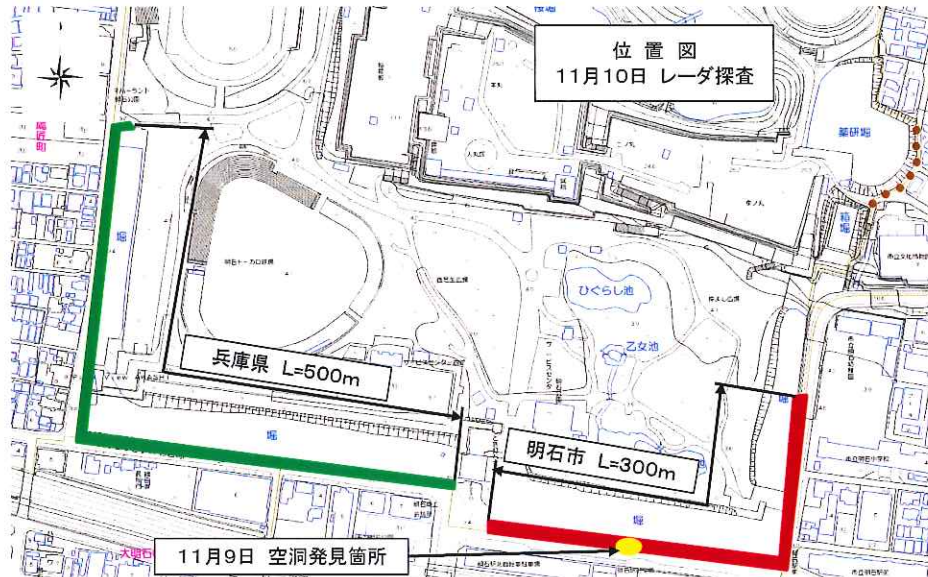
～参考～ 安全安心の取組 (日常点検)

- ・道路パトロール (市内管理道路 800 km を点検)
- ・通学路の安全点検 (年 5～6 校小学校区で実施)
- ・道路安全モニターによる情報収集
- ・広報あかしや市ホームページにより市民からの情報提供を呼びかけ

1. 調査結果

(1) レーダー探査

平成 28 年 11 月 10 日、歩道内 800m について調査
市道部 300m については異状なし

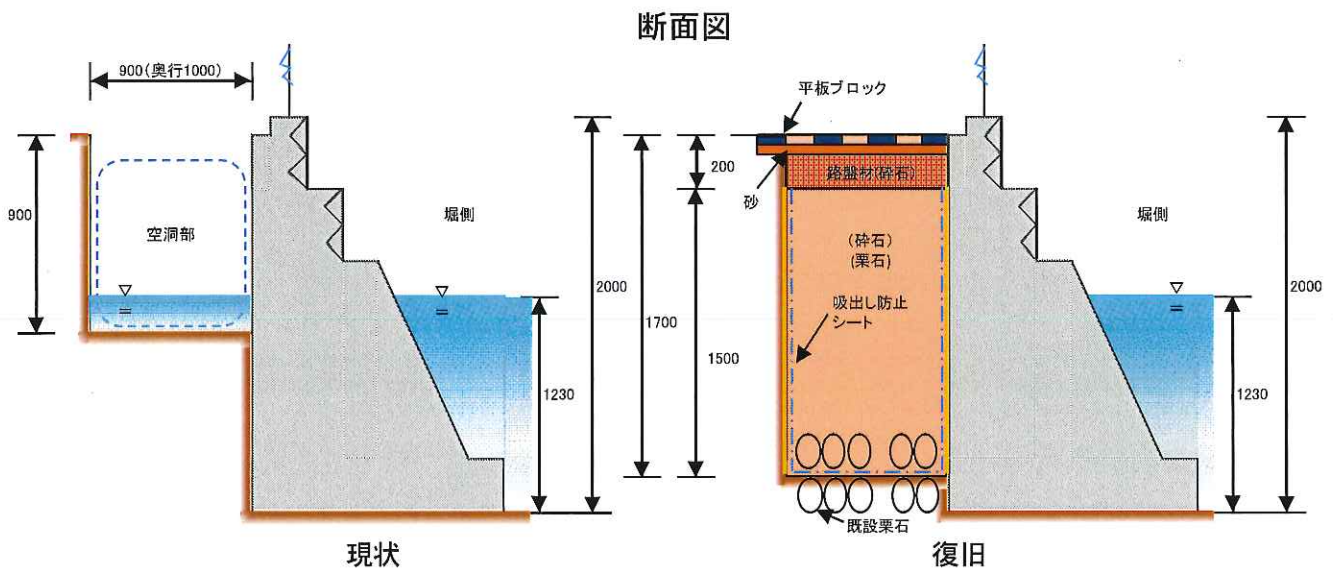


(2) 掘削調査

平成 28 年 11 月 11 日、空洞確認箇所について詳細調査
堀側から水が歩道内に流入していることを確認
原因は道路側と堀側の水位差に伴う土砂の流出 (イメージ図参照)

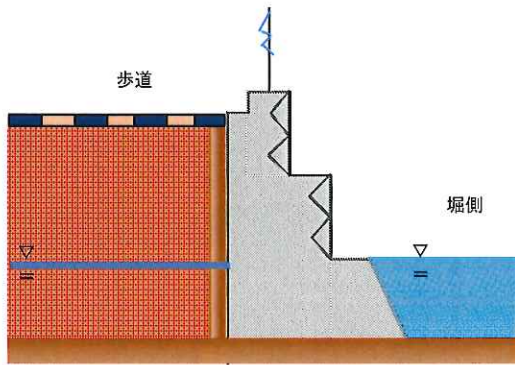
2. 対策内容

歩道部を 1.7m 掘削し、栗石及び碎石等による埋め戻しを行い
11 月 12 日に復旧完了

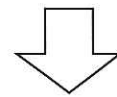
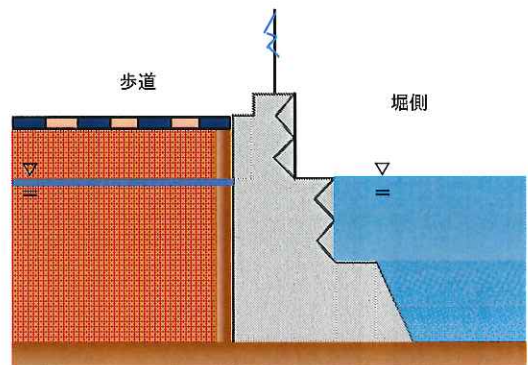


イメージ図

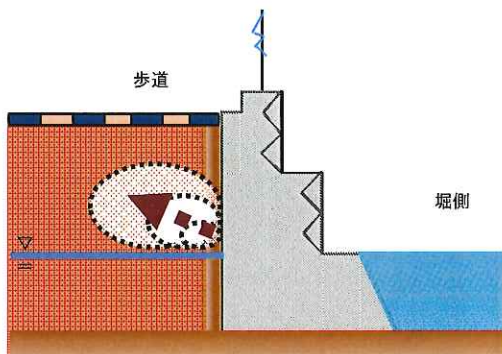
1 平常時



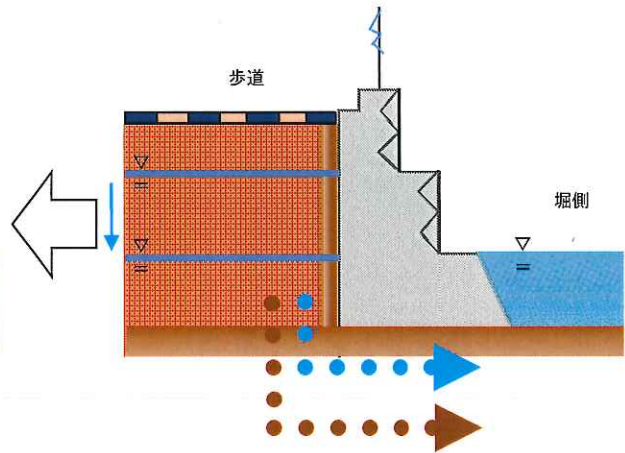
2 大雨時（水位の上昇）



4 空洞の進行



3 大雨後（水位の下降）



歩道下に空洞ができる。

堀側に水が移動する。
土砂も水と堀側に一緒に流れる。